

のびボラ

柏原市のびのびルームボランティア



のびボラとは？

柏原市では、児童の安全で安心な居場所づくりとして、市内各小学校区において平日の放課後や土曜日に、児童が通いなれている学校施設などを利用してのびのびルーム(放課後子ども教室)を開催しています。

のびのびルームは、学校の先生ではなく、地域の方々がスタッフとなり、遊びやスポーツ、文化活動などを行っています。

そんなのびのびルームの活動を手助けしてくれる学生ボランティアが「のびのびルームボランティア」…通称“のびボラ”です！ただ今絶賛募集中。一緒に子どもたちの居場所づくりしてみませんか？

詳しくは裏面へGO！

地域で子どもたちの居場所づくりをしています！

のびのびQ & A

Q1. のびのびルームはどこで行われているのですか？

→A. 主に、市内9の小学校の運動場や体育館です。

Q2. 参加児童の人数や学年は？

→A. 人数は20～30名程度、基本は全学年対象ですが、内容や条件によって、学年指定の場合もあります。

Q3. 教室の時間は？

→A. 各教室で違いますが、水曜放課後3時～5時ぐらい、土曜日は午前の開催が多くなっています。

Q4. のびのびルームではどんな活動が行われているのですか？

→A. スポーツや文化教室、宿題支援など、それぞれ特色ある活動が実施されています。



詳しくは市のウェブサイトをご覧ください！(下のQRコードより)

Q4. ボランティア登録から参加までの流れは？

→A. まずは、社会教育課に連絡(電話/メール/窓口)し、のびボラ登録して下さい。
その後、各教室から要望があれば、社会教育課からのびボラ登録者にメールで「日時・場所・内容」等を連絡しますので、都合が合えば参加いただきます。

Q5. ボランティアの内容は？

→A. 基本は、当日の活動の補助です。(遊び相手や、工作の手伝い等)
もし、自分たちが主体となって内容も考えて活動を行いたい場合は、社会教育課までご相談下さい。応援します！ ※活動は基本的には、無償となります。

Q6. のびのびルームと放課後子ども教室のちがいは何ですか？

→A. 「放課後こども教室」は子どもたちの居場所づくりとして国が推進している事業ですが、柏原市では「のびのびルーム」という名称で親しまれています。

【連絡・相談先】

柏原市安堂町1-55 柏原市教育委員会 社会教育課 川畑

TEL 072-972-1688 FAX 072-940-6120

E-mail yu.kawabata@city.kashiwara.osaka.jp

